

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成26年6月26日 (2014.6.26)

【公表番号】特表2013-526532(P2013-526532A)

【公表日】平成25年6月24日 (2013.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2013-033

【出願番号】特願2013-510256(P2013-510256)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/49 (2006.01)

A 6 1 K 47/22 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 9/10 (2006.01)

A 6 1 K 9/107 (2006.01)

A 6 1 K 9/06 (2006.01)

A 6 1 Q 17/04 (2006.01)

A 6 1 K 8/34 (2006.01)

A 6 1 K 8/33 (2006.01)

A 6 1 K 8/37 (2006.01)

A 6 1 K 8/40 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/045 (2006.01)

A 6 1 Q 1/14 (2006.01)

A 6 1 Q 1/04 (2006.01)

A 6 1 Q 5/06 (2006.01)

A 6 1 Q 15/00 (2006.01)

A 6 1 K 8/26 (2006.01)

A 6 1 Q 1/10 (2006.01)

A 6 1 Q 1/00 (2006.01)

A 6 1 Q 1/08 (2006.01)

A 6 1 Q 1/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 8/49

A 6 1 K 47/22

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 9/10

A 6 1 K 9/107

A 6 1 K 9/06

A 6 1 Q 17/04

A 6 1 K 8/34

A 6 1 K 8/33

A 6 1 K 8/37

A 6 1 K 8/40

A 6 1 Q 19/00

A 6 1 K 31/045

A 6 1 Q 1/14

A 6 1 Q 1/04

A 6 1 Q 5/06

A 6 1 Q 15/00

A 6 1 K 8/26

A 6 1 Q 1/10
 A 6 1 Q 1/00
 A 6 1 Q 1/08
 A 6 1 Q 1/02

【手続補正書】

【提出日】平成26年5月8日(2014.5.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

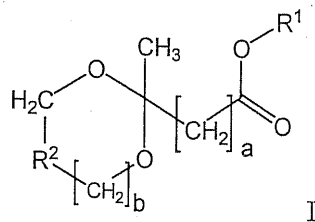
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下の構造：

【化 1】



(式中、a は、0 または 1 ~ 12 の整数であり；

b は、0 または 1 であり；

R² は、5 個までのヒドロキシル基で任意に置換される二価 C₁ ~ 8 基であり；

そして

R¹ は、C₁ ~ 6 アルキルである)

を有するアルキルケタールエステル、ならびに

有機アンチエイジング剤、有機抗座瘡剤、有機皮膚美白剤、有機紫外線吸収剤、有機日焼け剤、有機抜け毛防止剤、抗真菌剤、抗フケ作用剤、抗発汗作用剤、抗菌剤、有機医薬剤、脱毛化合物、染毛剤、有機防虫剤およびその組合せから選択される活性作用物質を含む個別健康管理用処方物。

【請求項 2】

以下の：

(a) パラフィン系、ナフテン系または芳香族系鉱油；

(b) 以下の：

45 未満の融解温度、

少なくとも 190 ダルトンの分子量、

アミドまたはエステル基、および

少なくとも 8 個の炭素原子を含有するアルキル鎖、ならびに

水 99 部中に 1 部以下の水中溶解度

を有する非イオン性有機化合物；

(c) 以下の：

45 未満の融解温度、ならびに

水 99 部中に 1 部以下の水中溶解度

を有する非イオン性有機シリコン化合物；

(d) 長鎖アルコール；ならびに

(e) 蝋

のうちの少なくとも1つをさらに含む、請求項1記載の処方物。

【請求項3】

少なくとも1つの活性物質が溶解される共溶媒混合物と一緒に形成する水ならびに部分的または完全水混和性アルキルケタールエステルを含む、請求項1または2に記載の処方物。

【請求項4】

アルコール相またはアルコール-水相、ならびにアルコール90重量部中に少なくとも10部のアルキルケタールの程度にアルコール中で混和性であるアルキルケタールエステルを含み、アルキルケタールエステルおよび少なくとも1つの活性作用物質がアルコール相またはアルコール-水相中に少なくとも部分的に溶解される、請求項1～3のいずれか1項に記載の処方物。

【請求項5】

水性相および油相を含む乳濁液の形態であり、前記水性相がアルキルケタールエステルを含み、前記アルキルケタールエステルが部分的にまたは完全に水混和性である、請求項1～4のいずれか1項に記載の処方物。

【請求項6】

水性相および油相を含む乳濁液の形態であり、前記油相が前記アルキルケタールエステルを含む、請求項1～4のいずれか1項に記載の処方物。

【請求項7】

ニトロセルロース、変性コーンスターチ、アクリレート/オクチルアクリルアミド・コポリマー、ポリウレタン-14およびAMP-アクリレート・コポリマー、加水分解コムギタンパク質、ポリビニルピリジン、加水分解コムギタンパク質/PVP・クロスポリマー、ビニルアセテート/クロトネート/ビニルネオデカノエート・コポリマー、PVM/MA・コポリマーのカリウムブチルエステル、ポリウレタン-14およびAMP-アクリレート・コポリマー、イソブチレン/エチルマレイミド/ヒドロキシエチルマレイミド・コポリマー、ポリビニルピロリジン/ビニルアセテート・ポリマー、アクリレート/ヒドロキシエステルアクリレート・コポリマー、ポリウレタン、ポリビニルメチルエステル/マレエート、オクチルアクリルアミド/アクリレート/ブチルアミノエチルメタクリレート・コポリマーまたは前記ポリマーのうちの少なくとも1つを含む組合せをさらに含む、請求項1～6のいずれか1項に記載の処方物。

【請求項8】

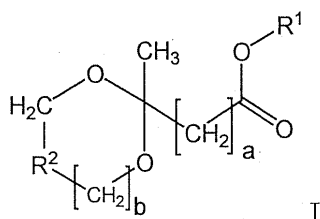
以下の：

蠟、

軟化剤、および

以下の構造：

【化2】



(式中、aは、0または1～12の整数であり；

bは、0または1であり；

R²は、5個までのヒドロキシル基で任意に置換される二価C₁₋₈基であり；

そして

R¹は、C₁₋₆アルキルである)

を有するアルキルケタールエステル

を含む蠟様個別健康管理用処方物。

【請求項 9】

前記処方物の総重量を基礎にして 0.5 ~ 10 重量%の極性化合物をさらに含む、請求項 8 記載の処方物。

【請求項 10】

前記極性化合物が水である、請求項 9 記載の処方物。

【請求項 11】

前記アルキルケタールエステルが、エチル - LGK、エチル - LPK、n - ブチル - LGK、n - ブチル - LPK または前記アルキルケタールエステルのうちの少なくとも 1 つを含む組合せである、請求項 8 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の処方物。

【請求項 12】

乳濁液の形態の個別健康管理用処方物であって、以下の：

i) 連続相および分散相（ここで、前記連続相または分散相は水性相であり、そして他方が油相である）；あるいは少なくとも 2 つの共連続相（ここで、前記共連続相のうちの少なくとも 1 つは水性相であり、そして前記共連続相のうちの少なくとも 1 つは油相である）（この場合、前記油相のいずれかは、以下の：

(a) パラフィン系、ナフテン系または芳香族系鉱油；

(b) 以下の：

45 未満の融解温度、

少なくとも 190 ダルトンの分子量、

アミドまたはエステル基、

少なくとも 8 個の炭素原子を含有するアルキル鎖、および

水 99 部中に 1 部以下の水中溶解度

を有する非イオン性有機化合物；

(c) 以下の：

45 未満の融解温度、および

水 99 部中に 1 部以下の水中溶解度

を有する非イオン性有機シリコン；

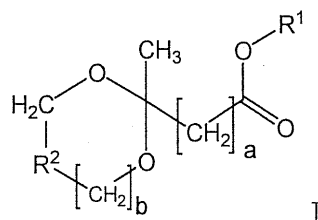
(d) 長鎖アルコール；ならびに

(e) 蠟

のうちの少なくとも 1 つを含む）；

ii) 以下の構造：

【化 3】



(式中、a は、0 または 1 ~ 12 の整数であり；

b は、0 または 1 であり；

R² は、5 個までのヒドロキシル基で任意に置換される二価 C₁ ~ 8 基であり；

そして

R¹ は、C₁ ~ 6 アルキルである)

を有するアルキルケタールエステル

を含む処方物。

【請求項 13】

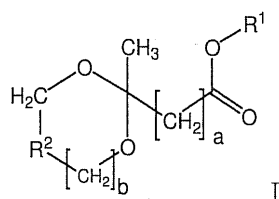
前記アルキルケタールエステルが、エチル - LGK、エチル - LPK、n - ブチル - L

G K、n - ブチル - L P Kまたは前記アルキルケタールエステルのうちの少なくとも1つを含む組合せである、請求項12記載の処方物。

【請求項14】

以下の構造：

【化4】



(式中、aは、0または1～12の整数であり；

bは、0または1であり；

R²は、5個までのヒドロキシ基で任意に置換される二価C₁～₈基であり；

そして

R¹は、C₁～₆アルキルである)

を有するアルキルケタールエステル；ならびに

付加的な美容的に許容可能な成分

を含む個別健康管理用処方物。

【請求項15】

前記アルキルケタールエステルが、エチル - L G K、エチル - L P K、n - ブチル - L G K、n - ブチル - L P K、または前記アルキルケタールエステルの中の少なくとも1つを含む組み合わせである、請求項1または14記載の処方物。